



#2
BT
03-19-02

PATENT APPLICATION
Attorney Docket Q67593

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Takehiko SHIODA, et al.

Appln. No.: 10/006,646

Group Art Unit: 2161

Confirmation No.: 2221

Examiner: Not yet assigned

Filed: December 10, 2001

For: ADVERTISEMENT INFORMATION PROVIDING SYSTEM

RECEIVED

MAR 06 2002

Technology Center 2100

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENTS

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

Submitted herewith are certified copies of the priority documents on which claims to priority was made under 35 U.S.C. § 119. The Examiner is respectfully requested to acknowledge receipt of said priority documents.

Respectfully submitted,

Darryl Mexic
Registration No. 23,063

SUGHRUE MION, PLLC
2100 Pennsylvania Avenue, N.W.
Washington, D.C. 20037-3213
Telephone: (202) 293-7060
Facsimile: (202) 293-7860

Enclosures: JAPAN 2001-239119
JAPAN 2000-382793

Date: March 4, 2002



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2001年 8月 7日

RECEIVED

出 願 番 号
Application Number:

特願2001-239119

MAR 06 2002

Technology Center 2100

[ST.10/C]:

[JP 2001-239119]

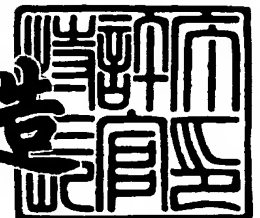
出 願 人
Applicant(s):

パイオニア株式会社

2002年 1月25日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2002-3001698

【書類名】 特許願

【整理番号】 56P0120

【提出日】 平成13年 8月 7日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04L 12/00
G06F 5/20
G06F 9/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都目黒区目黒 1 丁目 4 番 1 号 パイオニア株式会社
内

【氏名】 柴▲さき▼ 裕昭

【発明者】

【住所又は居所】 東京都目黒区目黒 1 丁目 4 番 1 号 パイオニア株式会社
内

【氏名】 島田 雅江

【特許出願人】

【識別番号】 000005016

【氏名又は名称】 パイオニア株式会社

【代理人】

【識別番号】 100116182

【弁理士】

【氏名又は名称】 内藤 照雄

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 110804

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0108677

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報端末装置及び広告情報提供システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 広告情報提供システムに用いられる情報端末装置であって、提供された広告情報に基づいて広告対象地点へ移動体を誘導する誘導手段と、前記誘導により前記広告対象地点を含む所定範囲内に到達した場合に、前記広告対象より発行された来場データを、前記広告情報を配信した広告提供者設備へ送信する来場データ送信手段と、
を含むことを特徴とする情報端末装置。

【請求項 2】 前記提供された広告情報を画面表示または音声案内する広告提示手段を含み、

前記来場データ送信手段は、前記来場データとともに、該当する広告情報を前記広告提示手段によって提供したことを示す広告提供データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする請求項 1 に記載の情報端末装置。

【請求項 3】 前記誘導手段は、前記広告情報に基づいてルート設定を行い、前記広告対象地点へ移動体を誘導することを特徴とする請求項 1 に記載の情報端末装置。

【請求項 4】 前記来場データ送信手段は、前記来場データとともに、前記広告対象地点を含む所定範囲内に到達したときの位置データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする請求項 1 に記載の情報端末装置。

【請求項 5】 前記来場データを記録する当該装置に着脱自在な可搬型のメモリカードを備え、前記来場データ送信手段は、前記来場データが記録されたメモリカードが装着されたときにこの来場データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする請求項 1 に記載の情報端末装置。

【請求項 6】 前記来場データとして前記広告対象より発行された広告対象コードを入力するデータ入力手段を備え、前記来場データ送信手段は、前記広告対象コードが入力されたときにこの広告対象コードとともに位置データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする請求項 1 に記載の情報端末装置。

【請求項 7】 請求項 1 ～ 6 のいずれかに記載の情報端末装置の手段として

コンピュータを実行させるためのプログラム。

【請求項 8】 広告情報を提供する広告提供者設備と、提供された広告情報に基づいて広告対象へ移動体を誘導する情報端末装置とを有する広告情報提供システムであって、

前記広告提供者設備は、広告情報を配信する広告配信手段と、前記情報端末装置から送信される信号を受信する受信手段と、を含み、

前記情報端末装置は、配信された広告情報に基づいて広告対象地点へ移動体を誘導する誘導手段と、前記誘導により前記広告対象地点を含む所定範囲内に到達した場合に、前記広告対象より発行された来場データを、前記広告情報を配信した広告提供者設備へ送信する来場データ送信手段と、を含むことを特徴とする広告情報提供システム。

【請求項 9】 前記広告提供者設備は、前記情報端末装置からの来場データを受信した場合に、前記広告対象の広告依頼者に対して紹介料を請求する請求手段を含むことを特徴とする請求項 8 に記載の広告情報提供システム。

【請求項 10】 前記広告提供者設備は、前記情報端末装置からの来場データを受信した場合に、この来場データの提供に応じて前記情報端末装置の利用者に対して特典を与える特典付与手段を含むことを特徴とする請求項 8 に記載の広告情報提供システム。

【請求項 11】 前記広告対象の広告依頼者が管理する広告依頼者設備をさらに備え、

前記広告依頼者設備は、前記情報端末装置に着脱自在な可搬型のメモリカードに対して前記来場データを送出して記録させる来場データ送出手段を備え、

前記情報端末装置の来場データ送信手段は、前記来場データが記録されたメモリカードが装着されたときにこの来場データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする請求項 8 に記載の広告情報提供システム。

【請求項 12】 前記広告対象の広告依頼者が管理する広告依頼者設備をさらに備え、

前記広告依頼者設備は、前記来場データとして前記広告対象と前記広告自身の少なくとも一方に関する情報を含む広告対象コードを発行する来場データ発行手

段を備え、

前記情報端末装置は、前記発行された広告対象コードを入力するデータ入力手段を備えたことを特徴とする請求項 8 に記載の広告情報提供システム。

【請求項 1 3】 請求項 8 ～ 1 2 のいずれかに記載の広告情報提供システムの手段としてコンピュータを実行させるためのプログラム。

【請求項 1 4】 広告情報提供システムに用いられる広告提供者設備の広告情報配信装置であって、

広告情報を配信する広告配信手段と、

前記広告情報に基づいて広告対象地点へ移動体を誘導する情報端末装置から送信される信号を受信する受信手段と、

前記情報端末装置から前記広告対象より発行された来場データを受信した場合に、この来場データの提供に応じて前記情報端末装置の利用者に対して特典を与える特典付与手段と、

を含むことを特徴とする広告情報配信装置。

【請求項 1 5】 前記情報端末装置からの来場データを受信した場合に、前記広告対象の広告依頼者に対して紹介料を請求する請求手段を含むことを特徴とする請求項 1 4 に記載の広告情報配信装置。

【請求項 1 6】 請求項 1 4 または 1 5 に記載の広告情報配信装置の手段としてコンピュータを実行させるためのプログラム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ナビゲーション装置などを用いて広告情報を表示可能な情報端末装置及び広告情報提供システムに関する。

【0 0 0 2】

【従来技術】

一般店舗、商業施設あるいは観光施設などでは、集客のために、地図情報誌などを発行する発行元に対して所定の掲載料を支払うことによって自分の店舗などの広告を掲載することが行われる。最近では、車載用または携帯用のナビゲーション

ョン装置において、地図上に店舗などの位置情報が登録されており、利用者が目的地やルートを決定する際の参考にできるものが普及してきている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

ところが、店舗などでは、比較的高い掲載料を支払って広告を掲載しているにもかかわらず、利用者がその広告を見て来店等をしているか否か、すなわち広告に対する集客効果を容易に知ることはできなかった。また、前述のナビゲーション装置において店舗などの位置情報とともに広告情報を表示し、集客効果を得るようにすることも考えられているが、このような装置において、従来では、適切な広告情報提供システムが存在しなかった。すなわち、店舗などが広告に対する集客効果の確認、把握などを容易に行ったりすることができないという問題点があった。

【0004】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、店舗などの広告依頼者が広告対象の広告についての集客効果を容易に知ることが可能な情報端末装置及び広告情報提供システムを提供することを目的とする。

【0005】

また、本発明は、広告効果に応じた費用の請求、支払いが可能であり、費用対効果の優れた広告掲載を行うことが可能な情報端末装置及び広告情報提供システムを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本発明は、広告情報提供システムに用いられる情報端末装置であって、提供された広告情報に基づいて広告対象地点へ移動体を誘導する誘導手段と、前記誘導により前記広告対象地点を含む所定範囲内に到達した場合に、前記広告対象より発行された来場データを、前記広告情報を配信した広告提供者設備へ送信する来場データ送信手段と、を含むことを特徴とする。

【0007】

また、前記提供された広告情報を画面表示または音声案内する広告提示手段を

含み、前記来場データ送信手段は、前記来場データとともに、該当する広告情報を前記広告提示手段によって提供したことを示す広告提供データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする。

【 0 0 0 8 】

また、前記誘導手段は、前記広告情報に基づいてルート設定を行い、前記広告対象地点へ移動体を誘導することを特徴とする。

【 0 0 0 9 】

また、前記来場データ送信手段は、前記来場データとともに、前記広告対象地点を含む所定範囲内に到達したときの位置データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする。

【 0 0 1 0 】

また、前記来場データを記録する当該装置に着脱自在な可搬型のメモリカードを備え、前記来場データ送信手段は、前記来場データが記録されたメモリカードが装着されたときにこの来場データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする。

【 0 0 1 1 】

また、前記来場データとして前記広告対象より発行された広告対象コードを入力するデータ入力手段を備え、前記来場データ送信手段は、前記広告対象コードが入力されたときにこの広告対象コードとともに位置データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする。

【 0 0 1 2 】

上記課題を解決するために、本発明は、広告情報を提供する広告提供者設備と、提供された広告情報に基づいて広告対象へ移動体を誘導する情報端末装置とを有する広告情報提供システムであって、前記広告提供者設備は、広告情報を配信する広告配信手段と、前記情報端末装置から送信される信号を受信する受信手段と、を含み、前記情報端末装置は、配信された広告情報に基づいて広告対象地点へ移動体を誘導する誘導手段と、前記誘導により前記広告対象地点を含む所定範囲内に到達した場合に、前記広告対象より発行された来場データを、前記広告情報を配信した広告提供者設備へ送信する来場データ送信手段と、を含むことを特

徴とする。

【 0 0 1 3 】

また、前記広告提供者設備は、前記情報端末装置からの来場データを受信した場合に、前記広告対象の広告依頼者に対して紹介料を請求する請求手段を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

また、前記広告提供者設備は、前記情報端末装置からの来場データを受信した場合に、この来場データの提供に応じて前記情報端末装置の利用者に対して特典を与える特典付与手段を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

また、前記広告対象の広告依頼者が管理する広告依頼者設備をさらに備え、前記広告依頼者設備は、前記情報端末装置に着脱自在な可搬型のメモリカードに対して前記来場データを送出して記録させる来場データ送出手段を備え、前記情報端末装置の来場データ送信手段は、前記来場データが記録されたメモリカードが装着されたときにこの来場データを前記広告提供者設備へ送信することを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

また、前記広告対象の広告依頼者が管理する広告依頼者設備をさらに備え、前記広告依頼者設備は、前記来場データとして前記広告対象と前記広告自身の少なくとも一方に関する情報を含む広告対象コードを発行する来場データ発行手段を備え、前記情報端末装置は、前記発行された広告対象コードを入力するデータ入力手段を備えたことを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

上記課題を解決するために、本発明は、広告情報提供システムに用いられる広告提供者設備の広告情報配信装置であって、広告情報を配信する広告配信手段と、前記広告情報に基づいて広告対象地点へ移動体を誘導する情報端末装置から送信される信号を受信する受信手段と、前記情報端末装置から前記広告対象より発行された来場データを受信した場合に、この来場データの提供に応じて前記情報端末装置の利用者に対して特典を与える特典付与手段と、を含むことを特徴とす

る。

【 0 0 1 8 】

また、前記情報端末装置からの来場データを受信した場合に、前記広告対象の広告依頼者に対して紹介料を請求する請求手段を含むことを特徴とする。

【 0 0 1 9 】

また、本発明は、前記いずれかに記載の情報端末装置、広告情報提供システム、または広告情報配信装置の手段としてコンピュータを実行させるためのプログラムを提供する。

【 0 0 2 0 】

上記構成により、広告を見て来場したことを示す広告対象より発行された来場データによって、広告情報に対する実際の来場数などが分かるため、店舗などの広告依頼者が広告対象の広告についての集客効果を容易に知ることが可能となる。また、来場データとともに広告提供データ、位置データなどを送信することにより、確かに該当する広告情報に基づいて来場したことの証明となるため、来場データの信頼性が向上する。

【 0 0 2 1 】

また、来場データの送受信に対応して広告提供者から広告依頼者に対して紹介料を請求することにより、広告効果に応じた費用の請求、支払いが可能であり、費用対効果の優れた広告掲載を行うことが可能となる。さらに、来場データの提供に応じて情報端末装置の利用者に対して特典を与えることにより、利用者の来場データ提供意欲を高められるので、より実体に即した広告効果の情報を回収可能となる。

【 0 0 2 2 】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施の形態を説明する。

本実施形態では、店舗などの広告依頼者からの広告情報を広告提供者が一括管理し、広告提供者が提供する店舗などの広告対象の広告情報を取得した利用者が、当該広告情報に基づいて広告対象に訪れた際に所定の手続がなされる広告情報提供システムについて本発明を適用した場合の構成例を示す。

【 0 0 2 3 】

(I) 第 1 実施形態

図 1 は本発明の実施形態に係る広告情報提供システムの全体構成を示すブロック図、図 2 は本実施形態に用いられるナビゲーション装置の構成を示すブロック図、図 3 は第 1 実施形態の広告情報提供システムにおける情報等の流れを示す動作説明図、図 4 は第 1 実施形態の広告情報提供システムにおける情報提供処理を示す動作シーケンスチャートである。

【 0 0 2 4 】

図 1 に示すように、本実施形態の広告情報提供システムは、広告対象である店舗 1 0 の施設内に設けられた店舗設備 S T と、広告提供者 2 0 の施設内に設けられた広告提供者設備 S P と、この広告情報提供サービスの利用者が使用する車輛 3 0 内に設けられた情報端末装置としてのナビゲーション装置 N A とを有して構成される。

【 0 0 2 5 】

なお、本実施形態では、店舗 1 0 及び店舗設備 S T がそれぞれ広告依頼者 4 0 及び広告依頼者設備 R Q を兼ねる例を示すが、これらは別々であってもよい。また、各設備 S T、S P はそれぞれの施設内に設けずに通信回線を介して離れた場所に設けるようにしてもよい。また、広告対象は店舗に限らず、店舗等を複合した商業施設、遊園地や動物園などの行楽施設、湖や滝などの観光施設、遊戯施設、スポーツ施設、映画館や劇場、美術館などの文化施設、宿泊施設など、種々のものを対象とすることができる。

【 0 0 2 6 】

また、ナビゲーション装置 N A は、車輛 3 0 内に設ける車載用端末だけでなく、利用者が持ち運び可能な携帯型端末を用いることもできる。さらに、これらの店舗 1 0、広告提供者 2 0、車輛 3 0 などは図では説明を簡単にするために単数で示しているが、複数備えるようにしてもよい。

【 0 0 2 7 】

店舗 1 0 と広告提供者 2 0 とは、有線あるいは無線の通信手段またはその他の手段によって互いに情報等のやり取りがなされるようになっている。広告提供者

20と車両30のナビゲーション装置NAとは、携帯電話などの移動体通信システムの無線通信手段などによって接続されて情報等のやり取りがなされ、例えば広告提供者20から提供される広告情報がナビゲーション装置NAの表示部に表示されるようになっている。そして、ナビゲーション装置NAに取り込まれた広告情報に基づいて目的地（この場合は店舗10）へ向かうための車両30のルート設定及び誘導（ナビゲーション処理）がなされるようになっている。

【0028】

なお、広告情報はナビゲーション装置NAへ無線通信により配信して表示部に表示する以外に、情報誌などの他の媒体によって情報提供するようにしてもよい。この場合、利用者による入力操作、媒体の装着、広告情報への通信回線等を介したアクセス、他の装置の接続などによって店舗の広告に関する情報をナビゲーション装置NAに取り込むようにする。

【0029】

図2に示すように、ナビゲーション装置NAは、システムの中核を担うシステム制御部301と、GPS（Global Positioning System）受信部302と、車両の移動距離及び速度を検出する距離センサ並びに車両の旋回角度を検出する角度センサ等を含む各種センサ部303と、VICS（Vehicle Information and Communication Systems）受信部304と、地図情報記憶部305と、データ入力部を兼ねる操作部306と、液晶ディスプレイ等よりなる表示部307と、音声増幅器及びスピーカ等を含む音声案内部308と、入力情報等を一時的に記憶する記憶部309と、上記以外の各種情報を有線または無線の通信手段により送受信する通信回線送受信部310と、免許不要の2.4GHz帯の微弱電波を用いた信号伝送方式であるブルートゥース（Bluetooth）による信号を送受信するブルートゥース送受信部311と、情報を記憶保持する着脱、搬送可能なメモリカード312とを有して構成される。

【0030】

GPS受信部302は、複数のGPS衛星からの航法電波を受信し、この受信信号に含まれている位置情報等に基づいて、車両の現在位置情報等を含むGPS信号を生成し、システム制御部301へ出力する。一方、各種センサ部303は

、当該センサ部に含まれている各センサにおける検出結果に基づいて、自立的に求めた車輛の現在位置（すなわち、出発点を起点とした移動距離及び移動方位を積算して求めた現在位置）を示す位置信号を生成し、システム制御部301へ出力する。

【0031】

これらにより、システム制御部301は、位置信号により示される現在位置を主として用い、これをGPS信号により示される現在位置情報等により補正しつつ車輛の現在位置を検出し、表示部307に表示信号として出力する。そして、表示部307内の表示画面上に地図情報とともに検出された現在位置を示す位置マーク等を表示する。

【0032】

他方、VICS受信部304は、いわゆるVICSから送信されてくる渋滞情報等を含むVICS情報を受信し、この渋滞情報等を含むVICS信号を生成してシステム制御部301へ出力する。

【0033】

また、DVD-ROM (DVD - Read Only Memory) ドライブ装置またはハードディスクドライブ装置等からなる地図情報記憶部305は、表示部307上に表示されてナビゲーション処理に用いられる地図情報を一括して記憶し、必要な地図情報を検索して地図信号を生成し、システム制御部301へ出力する。

【0034】

操作部306は、ナビゲーション処理の実行に際して当該操作部306に対して利用者が必要な操作を行うと、実行された操作に対応する操作信号を生成し、システム制御部301へ出力する。

【0035】

表示部307は、システム制御部301から出力される表示信号に基づいて、ナビゲーション処理に必要な情報を表示し、利用者に提示する。このとき、表示部307において表示される情報としては、地図情報記憶部305に記憶されていた地図情報の他に、移動案内のための文字情報、到着予定時刻や現在時刻等の時刻情報、GPS電波の受信状態等を示す状態情報等が含まれる。また、音声案

内部 3 0 8 は、システム制御部 3 0 1 からの音声制御信号に基づいて、ナビゲーション処理に必要な案内音声等を合成し、車室内に放音する。

【 0 0 3 6 】

これらの各構成要素の処理と並行して、システム制御部 3 0 1 は、地図情報の読み出し及び表示制御、位置マークや他の情報の表示制御、案内音声等の出力制御、経路案内処理などの各種処理を統括制御する。

【 0 0 3 7 】

記憶部 3 0 9 は、RAM などのメモリで構成され、利用者が登録した目的地情報、登録地点情報などを記憶する。また、メモリカード 3 1 2 は、フラッシュメモリなどの記憶素子を内蔵し、所定の汎用形式、または独自形式のインタフェースを有してなる着脱可能なカード型記憶媒体であり、店舗等実際に来場したことを示す来場データなどを記憶する。なお、メモリカード 3 1 2 は、SIM カード (Subscriber Identity Module Card) などの個人認証機能を持つもの、クレジット決済機能を持つものなどを用いてもよい。

【 0 0 3 8 】

また、通信回線送受信部 3 1 0 は、例えば、広告提供者 2 0 による提供情報やインターネット上の情報などにアクセスして取得するための通信インターフェース部を構成するものであり、ナビゲーション処理に必要な各種情報や地域情報などを取得するためのデータ通信を行う。また、利用者等が持っている携帯情報端末などの他の通信機器との接続にも用いられる。Bluetooth 送受信部 3 1 1 は、他の装置に搭載された Bluetooth 送受信部との間で電波を送受信して信号のやり取りを行う。

【 0 0 3 9 】

次に、第 1 実施形態の広告情報提供システムにおける動作を図 3 及び図 4 を用いて説明する。

【 0 0 4 0 】

第 1 実施形態では、図 3 に示すように、まず店舗 1 0 が広告提供者 2 0 に対して広告の掲載依頼を行い、広告情報の登録を行う。広告提供者 2 0 は、広告提供者設備 S P から利用者の車両 3 0 のナビゲーション装置 N A に対して広告情報を

配信する。これにより、広告情報が表示部 307 の表示画面上に表示されたり、音声案内部 308 によって音声で案内される。広告情報は、任意に表示部 307 の表示画面上に表示されるようにしてもよいし、表示画面に表示された地図上の店舗などをタッチパネルで触れたり操作部 306 で指示したりすると、対応する店舗の広告情報が表示されるようにしたり、その店舗等での割引情報や取扱商品、メニューなどが表示されるようにしてもよい。このとき、利用者は、外部から配信または装置内部に記憶されたルート情報、地図情報、広告情報などを参考にしてルート設定を行い、ナビゲーション装置 NA の誘導によって目的地である店舗 10 に到達する。

【0041】

そして、ナビゲーション装置 NA に装着されているメモリカード 312 を取り出し、店舗設備 ST の端末に差し込むなどして店舗設備 ST に直接または無線インターフェースなどを介して接続することにより、実際に来店したことを示す店舗識別情報を含むユニークな番号や符号などによる来場データがメモリカード 312 に書き込まれる。このメモリカード 312 には、来場データを記録する前または後に、広告情報を提供したことを示す広告提供データ、GPS による位置データなどが書き込まれる。

【0042】

来場データが書き込まれたメモリカード 312 をナビゲーション装置 NA に差し込むと、来場データが広告提供者 20 の広告提供者設備 SP へ無線通信によって転送される。この来場データの送信に対応して、広告提供者設備 SP から店舗 10 に対して広告提供の手数料に相当する紹介料の支払い要求がなされ、これに応じて店舗 10 から広告提供者 20 に紹介料が支払われる。紹介料の請求や決済処理は、ネットワーク等の通信回線を介した電子決済など、システム構成や使用状態などに応じて適宜選択した手段を用いればよい。

【0043】

また、前記来場データの送信に対応して、広告提供者設備 SP からナビゲーション装置 NA の利用者に対しては見返りとして何らかの特典が与えられる。例えば、ナビゲーション装置 NA と広告提供者設備 SP との通信料を安くしたり、店

舗などの利用の際の料金割引をしたり、各種サービスなどを受けるためのポイント加算をしたりなど、広告利用に対する種々の特典が考えられる。

【 0 0 4 4 】

上記のように、情報端末装置であるナビゲーション装置 N A は、請求項記載の広告提示手段、誘導手段、及び来場データ送信手段の機能を有している。また、広告提供者設備 S P は、請求項記載の広告配信手段、受信手段、請求手段、及び特典付与手段の機能を有している。また、広告依頼者設備である店舗設備 S T は、来場データ送出手段の機能を有している。

【 0 0 4 5 】

以下に、図 4 の動作シーケンスチャートによって第 1 実施形態における広告情報提供処理をより詳細に説明する。

【 0 0 4 6 】

まず、広告依頼者である店舗 1 0 より広告提供者 2 0 に対して広告の掲載依頼を行い、広告情報を広告提供者設備 S P に送信することによって広告情報の登録を行う（ステップ S 1 0 1）。広告情報の送信は、店舗設備 S T から広告提供者設備 S P へのネットワークや公衆回線等の通信回線を介したデータ送信など、システム構成や使用状態などに応じた種々の手段が用いられる。

【 0 0 4 7 】

上記広告情報を受けた広告提供者 2 0 の広告提供者設備 S P では、本広告情報提供サービスの利用者が使用する車輛 3 0 のナビゲーション装置 N A に対して、適宜加工処理を施した広告情報を含む各種情報を送信し、情報提供を行う（ステップ S 1 0 2）。例えば、ルート情報を基に生成したドライブプランと登録された広告情報とを合わせて提示したりする。そしてナビゲーション装置 N A において、通信回線送受信部 3 1 0 を介して受信した広告情報やドライブプランなどの提供情報を表示部 3 0 7 の表示画面上に表示したり、音声案内部 3 0 8 により音声出力することにより、情報の案内を行う（ステップ S 1 0 3）。

【 0 0 4 8 】

そして、上記広告情報やドライブプランを受けた利用者が、ナビゲーション装置 N A の操作部 3 0 6 を操作して選択することにより、目的地へのルート設定処

理が実行される。例えば、広告情報を見た利用者が広告対象となっている店舗へ行くための好適な経路などが地図上で設定される。その後、ナビゲーション装置 N A によってルート設定に従ったナビゲーション処理が実行される（ステップ S 1 0 4）。なお、ナビゲーション装置 N A でのルート設定において、情報誌等の他の媒体に掲載された広告を見て来店する場合は、操作部 3 0 6 の操作によって広告コードなどを入力するなどの手順が用いられる。また、広告提供者 2 0 から配信される広告情報やドライブプランは、地図情報記憶部 3 0 5 の D V D - R O M 等の情報記録媒体やメモリカード 3 1 2 によってナビゲーション装置 N A に取り込まれるようにしてもよい。また、広告情報は、車輛 3 0 の移動中などに、登録されている広告情報の中からナビゲーション装置 N A の現在位置の付近にある店舗などの広告情報を随時提供するようにしてもよい。

【 0 0 4 9 】

ナビゲーション装置 N A でのナビゲーション処理によって車輛 3 0 に乗った利用者がルート設定に従って誘導され、店舗 1 0 またはその付近に到着すると、利用者はナビゲーション装置 N A からメモリカード 3 1 2 を取り出して店舗 1 0 に持参し入店する（ステップ S 1 0 5）。そして、このメモリカード 3 1 2 を店舗設備 S T の端末に差し込むなどして店舗設備 S T に接続すると、店舗設備 S T では、広告を見て実際に来店したことを示すユニークな番号や符号を含む来場データをメモリカード 3 1 2 に書き込む（ステップ S 1 0 6）。このメモリカード 3 1 2 には、例えばナビゲーション装置 N A において広告情報の表示及びルート設定を行ったときに、広告情報を提供したことを示す広告提供データ、GPS による位置データなどが書き込まれており、これらのデータに対応させて来場データが記録される。

【 0 0 5 0 】

そして、利用者は来場データを記録したメモリカード 3 1 2 をナビゲーション装置 N A に装着する（ステップ S 1 0 7）。これによって、ナビゲーション装置 N A では、メモリカード 3 1 2 から来場データを位置データや広告提供データなどとともに読み出し、通信回線送受信部 3 1 0 を介して無線通信によって広告提供者 2 0 の広告提供者設備 S P に送信する（ステップ S 1 0 8）。広告提供者設

備 S P においてナビゲーション装置 N A からの来場データの転送を受けると、広告提供者 2 0 より該当する店舗 1 0 に対して広告提供の手数料に相当する紹介料を請求する（ステップ S 1 0 9）。これに応じて、店舗 1 0 は広告提供者 2 0 に紹介料の支払いを行う（ステップ S 1 1 0）。

【 0 0 5 1 】

また、ナビゲーション装置 N A から広告提供者設備 S P へ来場データが転送されたときに、広告提供者 2 0 よりナビゲーション装置 N A の利用者に対して来場データ提供の見返りとして何らかの特典を付与する（ステップ S 1 1 1）。また、店舗 1 0 より特典として来店した利用者に対して次回利用時の割引情報などを送信するようにしてもよい（ステップ S 1 1 2）。

【 0 0 5 2 】

このように、第 1 実施形態では、ナビゲーション装置 N A の誘導によって利用者が広告対象の店舗 1 0 に到達し、この店舗 1 0 において実際に広告を見て来店したことを示す来場データをメモリカード 3 1 2 に記録し、このメモリカード 3 1 2 をナビゲーション装置 N A に装着することで来場データを広告提供者 2 0 の広告提供者設備 S P に送信する。これによって、広告提供者 2 0 や広告依頼者の店舗 1 0 は、来場データを集計したりすることで広告の効果を容易に把握することができる。このとき、店舗にとっては、メモリカード 3 1 2 に来場データを記録するのみで、利用者登録やパスワード入力などの手間が不要であるため、広告情報提供システムの導入、運用を容易に行うことができる。

【 0 0 5 3 】

また、利用者が広告対象の店舗に行って取得した来場データとともに、広告情報を提供したことを示す広告提供データ及びナビゲーション装置 N A の G P S による位置データ、さらには、ナビゲーション処理による誘導時の履歴情報、ナビゲーション装置 N A の使用者の I D 情報などを送信するようにすれば、確かに利用者が広告を見て該当する店舗に訪れたことの証明とすることができ、これによってデータの悪用や改ざんを防止でき、システムの信頼性を向上できる。

【 0 0 5 4 】

そして、利用者からの来場データの送信に対して広告の紹介料の決済を行うこ

とにより、店舗側は広告効果に応じた広告料金の支払いを行うことができる。このため、広告依頼時の広告掲載料を削減（場合によっては無料に）することができ、広告掲載後に実際に広告の効果が得られた分だけ適切で合理的な広告料金の徴収、支払が可能となる。したがって、予算が少ない小規模の店舗などでも、事前に効果がはっきりわからない広告に対して多額の広告宣伝費をかけるリスクを負う必要がなく、売り上げに貢献してくれた利用者の来場回数に対してのみ広告の紹介料を支払えば済むため、無駄な出費を抑えることができる。

【0055】

また、利用者に対しては来場データの送信に対して通信料や利用料の割引などの特典を与えることにより、利用者にとって有益な情報や対価が得られるため、利用者の来場データ提供意欲を高めることができ、より実体に即した広告効果の情報を回収することができる。

【0056】

（II）第2実施形態

図5は本発明の第2実施形態の広告情報提供システムにおける情報等の流れを示す動作説明図、図6は第2実施形態の広告情報提供システムにおける情報提供処理を示す動作シーケンスチャートである。

【0057】

第2実施形態は、広告情報提供システムにおける来場データのやり取りの手順を変更した例であり、システム構成は図1及び図2に示した第1実施形態と同様であるためここでは説明を省略し、広告情報提供処理に関する動作を図5及び図6を用いて説明する。

【0058】

第2実施形態では、図5に示すように、まず店舗10が広告提供者20に対して広告の掲載依頼を行い、広告情報の登録を行う。広告提供者20は、広告提供者設備SPから利用者の車両30のナビゲーション装置NAに対して広告情報を配信する。これにより、広告情報が表示部307の表示画面上に表示されたり、音声案内部308によって音声で案内される。このとき、利用者は、外部から配信または装置内部に記憶されたルート情報、地図情報、広告情報などを参考にし

てルート設定を行い、ナビゲーション装置N Aの誘導によって目的地である店舗1 0に到達する。

【 0 0 5 9 】

そして、利用者が広告情報を見て店舗1 0に入店したり、入店後に買い物したりなどして、売り上げに貢献するなどの店舗1 0にとって何らかの広告効果が得られる行動をすると、店舗1 0より実際に広告情報によって来店したことを示す店舗情報等を含むユニークな番号や符号などによる店舗コード（広告対象コード）を受け取る。例えば、精算結果が書かれたレシート3 5 0に店舗コードが印字されたものを受け取る。なお、店舗コードが印字等されたカードを利用者が受け取るようにしてもよい。

【 0 0 6 0 】

利用者がナビゲーション装置N Aの操作部3 0 6等を用いて店舗コードを手操作または音声で入力すると、店舗コード及びG P Sによる位置データなどを含む来場データが広告提供者2 0の広告提供者設備S Pへ無線通信によって転送される。この場合、店舗コードとともに位置データを送信することにより、実際に来場したことにより確かな証明となる。この来場データの送信に対応して、広告提供者設備S Pから店舗1 0に対して広告提供の手数料に相当する紹介料の支払い要求がなされ、これに応じて店舗1 0から広告提供者2 0に紹介料が支払われる。紹介料の請求や決済処理は、ネットワーク等の通信回線を介した電子決済など、システム構成や使用状態などに応じて適宜選択した手段を用いればよい。

【 0 0 6 1 】

また、前記来場データの送信に対応して、広告提供者設備S Pからナビゲーション装置N Aの利用者に対しては見返りとして何らかの特典が与えられる。この場合、利用者にとって手間がかかる店舗コードの入力を促進するため、ナビゲーション装置N Aから広告提供者設備S Pへの通信料は広告提供者2 0側の負担とするのが好ましい。特典としては、店舗などの利用の際の料金割引をしたり、各種サービスなどを受けるためのポイント加算をしたりなど、広告利用に対する種々の特典が考えられる。

【 0 0 6 2 】

上記のように、情報端末装置であるナビゲーション装置NAは、請求項記載の広告提示手段、誘導手段、データ入力手段、及び来場データ送信手段の機能を有している。また、広告提供者設備SPは、請求項記載の広告配信手段、受信手段、請求手段、及び特典付与手段の機能を有している。また、広告依頼者設備である店舗設備STは、来場データ発行手段の機能を有している。

【 0 0 6 3 】

以下に、図6の動作シーケンスチャートによって第2実施形態における広告情報提供処理をより詳細に説明する。

【 0 0 6 4 】

広告依頼者である店舗10より広告提供者20に対して広告の掲載依頼を行って広告情報の登録を行うステップS201から、利用者が広告情報に基づいてナビゲーション装置NAにおいてルート設定を行ってナビゲーション処理によって誘導され目的の店舗10に到達するステップS204までの手順は、図4に示した第1実施形態のステップS101～S104と同様である。なおここで、ナビゲーション装置NAの記憶部309には、例えばナビゲーション装置NAにおいて広告情報の表示及びルート設定を行ったときに、広告情報を提供したことを示す広告提供データ、GPSによる位置データなどが書き込まれている。

【 0 0 6 5 】

ナビゲーション装置NAでのナビゲーション処理によって車輛30に乗った利用者がルート設定に従って誘導され、店舗10またはその付近に到着した後、店舗10に入店して買い物などを行う（ステップS205）。店舗10側では、利用者に対して広告を見て来店したことを示す店舗コードが印字されたレシート350等を発行し、利用者に渡す（ステップS206）。そして、利用者はこの店舗コードを手操作または音声入力によってナビゲーション装置NAに入力する（ステップS207）。店舗コードの入力は、例えば、表示部307の表示画面上で該当する店舗などをタッチパネルで触れたり、操作部306で指示したり、あるいは専用のボタンを押すと、店舗コード送信用の入力画面に切り替わるようにし、利用者がこの入力画面を用いて入力操作を行えるようにする。

【 0 0 6 6 】

店舗コードが入力されると、ナビゲーション装置NAでは、GPSによる位置データや広告情報を提供したことを示す広告提供データなどとともに、入力された店舗コードを通信回線送受信部310を介して無線通信によって広告提供者20の広告提供者設備SPに送信する（ステップS208）。

【0067】

以降のステップS209～S212の手順は図4に示した第1実施形態のステップS109～S112と同様であり、広告提供者設備SPにおいてナビゲーション装置NAからの来場データの転送を受けると、広告提供者20より該当する店舗10に対して広告提供の手数料に相当する紹介料を請求する（ステップS209）。これに応じて、店舗10は広告提供者20に紹介料の支払いを行う（ステップS210）。また、ナビゲーション装置NAから広告提供者設備SPへ来場データが転送されたときに、広告提供者20よりナビゲーション装置NAの利用者に対して来場データ提供の見返りとして何らかの特典を付与する（ステップS211）。また、店舗10より特典として来店した利用者に対して次回利用時の割引情報などを送信するようにしてもよい（ステップS212）。

【0068】

このように、第2実施形態では、ナビゲーション装置NAの誘導によって利用者が広告対象の店舗10に到達し、この店舗10において実際に広告を見て来店して売り上げに貢献したことを示す店舗コードをレシート等に印字して渡し、利用者がこの店舗コードをナビゲーション装置NAに入力することにより店舗コードや位置データを広告提供者20の広告提供者設備SPに送信する。これによって、第1実施形態と同様、広告提供者20や広告依頼者の店舗10は、来場データを集計したりすることで広告の効果を容易に把握することができる。

【0069】

このとき、レシート等に印字された店舗コードは、広告情報を見てナビゲーション装置NAを用いて来店した利用者以外にとっては無意味なものであるため、悪用されたりなどの問題は生じない。また、店舗にとっては、レシート等に店舗コードを印字して利用者に渡すのみで、特別な設備や装置の設置、及び利用者登録やパスワード入力などの手間が不要であるため、広告情報提供システムの構築

、導入、運用を容易に行うことができる。

【 0 0 7 0 】

また、利用者が広告対象の店舗に行って取得した店舗コードとともに、広告情報を提供したことを示す広告提供データ及びナビゲーション装置NAのGPSによる位置データを広告提供者設備SPに送信することによって、確かに利用者が広告を見て該当する店舗に訪れたことの証明とすることができ、これによってデータの悪用や改ざんを防止でき、システムの信頼性を向上できる。さらには、ナビゲーション処理による誘導時の履歴情報、ナビゲーション装置NAの使用者のID情報なども送信するようにすれば、より来場データの信頼性を高めることができる。

【 0 0 7 1 】

そして、利用者からの来場データの送信に対して広告の紹介料の決済を行うことにより、店舗側は広告効果に応じた広告料金の支払いを行うことができ、広告依頼時の広告掲載料を削減して広告掲載後に実際に広告の効果が得られた分だけ合理的な広告料金の支払が可能となるため、費用対効果の優れた広告掲載を行うことができる。広告提供者側では、広告に対する集客効果に応じた適切な広告料を徴収して情報提供サービスを運営することができる。

【 0 0 7 2 】

また、利用者に対しては来場データの送信に対して通信料や利用料の割引などの特典を与えることにより、利用者にとって有益な情報や対価が得られるため、利用者の来場データ提供意欲を高めることができ、より実体に即した広告効果の情報を回収することができる。

【 0 0 7 3 】

このように上述した第1及び第2実施形態によれば、広告依頼者、広告提供者、利用者の三者にとってそれぞれ利点のある広告情報提供システムを構築することができる。

【 0 0 7 4 】

なお、上述した実施形態の変形例として、来場データをやり取りするメモリカードやレシートなどの代わりに、無線通信または有線通信が可能な携帯情報端末

あるいは携帯電話機を用い、この携帯情報端末または携帯電話機を利用者が店舗に持参して店舗設備 S T から来場データを受け取り、ナビゲーション装置 N A に来場データを転送するような構成であっても、上述した実施形態を同様に適用可能である。この場合、ブルートゥースなどの通信によって店舗設備 S T やナビゲーション装置 N A と無線信号を送受信して来場データをやり取りする構成とした方が実用時の運用や操作が簡便になり、より好ましい。

【 0 0 7 5 】

また、ナビゲーション装置 N A を携帯型端末とした場合は、利用者が直接ナビゲーション装置 N A を店舗設備 S T まで持参して来場データを受け取って広告提供者設備 S P へ送信するようにすることもでき、この場合メモリカード等を省略することが可能である。

【 0 0 7 6 】

これらの変形例において、携帯端末で来場データを取得する場合は、ルート設定を行ってナビゲーション処理により誘導を行った履歴情報や経路情報などを、ナビゲーション装置 N A からブルートゥースなどの通信によって受け取って店舗設備 S T に送信したり、ナビゲーション機能を内蔵する場合は自装置から店舗設備 S T に送信し、これに応じて来場データを受け取るようにする。あるいは、携帯端末の所定のボタンを押すことにより前記ナビゲーション処理の履歴情報や経路情報などが画面表示されるようにし、利用者が店舗側に提示することによって、店舗コードが印字されたレシート等を来場データとして受けるようにすることもできる。そして、ナビゲーション装置 N A または携帯端末から広告提供者設備 S P へ来場データを送信し、店舗と広告提供者との間で広告の紹介料の決済を行ったり、来場データを送信した利用者に特典を付与したりする。

【 0 0 7 7 】

上記変形例では、利用者が広告情報を基に経路探索やルート設定を行った結果により店舗に訪れたことが、店舗側で明確に分かるため、店舗において広告による来店者数や広告効果を正確に把握することが可能となる。

【 0 0 7 8 】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、店舗などの広告依頼者が広告対象の広告についての集客効果を容易に知ることが可能となる効果が得られる。

【 0 0 7 9 】

また、本発明によれば、広告効果に応じた費用の請求、支払いが可能であり、費用対効果の優れた広告掲載を行うことが可能となる効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施形態に係る広告情報提供システムの全体構成を示すブロック図である。

【図 2】

本発明の実施形態に用いられるナビゲーション装置の構成を示すブロック図である。

【図 3】

第 1 実施形態の広告情報提供システムにおける情報等の流れを示す動作説明図である。

【図 4】

第 1 実施形態の広告情報提供システムにおける情報提供処理を示す動作シーケンスチャートである。

【図 5】

本発明の第 2 実施形態の広告情報提供システムにおける情報等の流れを示す動作説明図である。

【図 6】

第 2 実施形態の広告情報提供システムにおける情報提供処理を示す動作シーケンスチャートである。

【符号の説明】

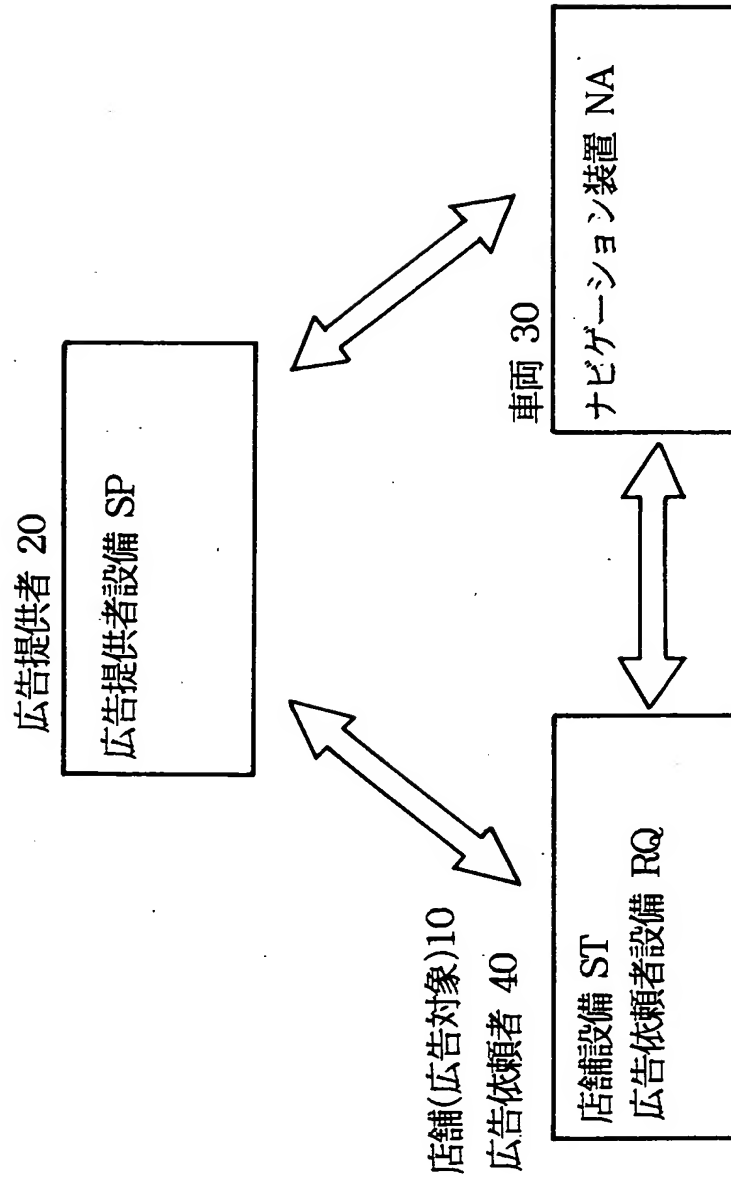
- 1 0 店舗
- 2 0 広告提供者
- 3 0 車輛
- 4 0 広告依頼者

- 3 0 1 システム制御部
- 3 0 2 G P S 受信部
- 3 0 3 各種センサ部
- 3 0 4 V I C S 受信部
- 3 0 5 地図情報記憶部
- 3 0 6 操作部
- 3 0 7 表示部
- 3 0 8 音声案内部
- 3 0 9 記憶部
- 3 1 0 通信回線送受信部
- 3 1 1 ブルートゥース送受信部
- 3 1 2 メモリカード
- 3 5 0 レシート
- S T 店舗設備
- S P 広告提供者設備
- N A ナビゲーション装置
- R Q 広告依頼者設備

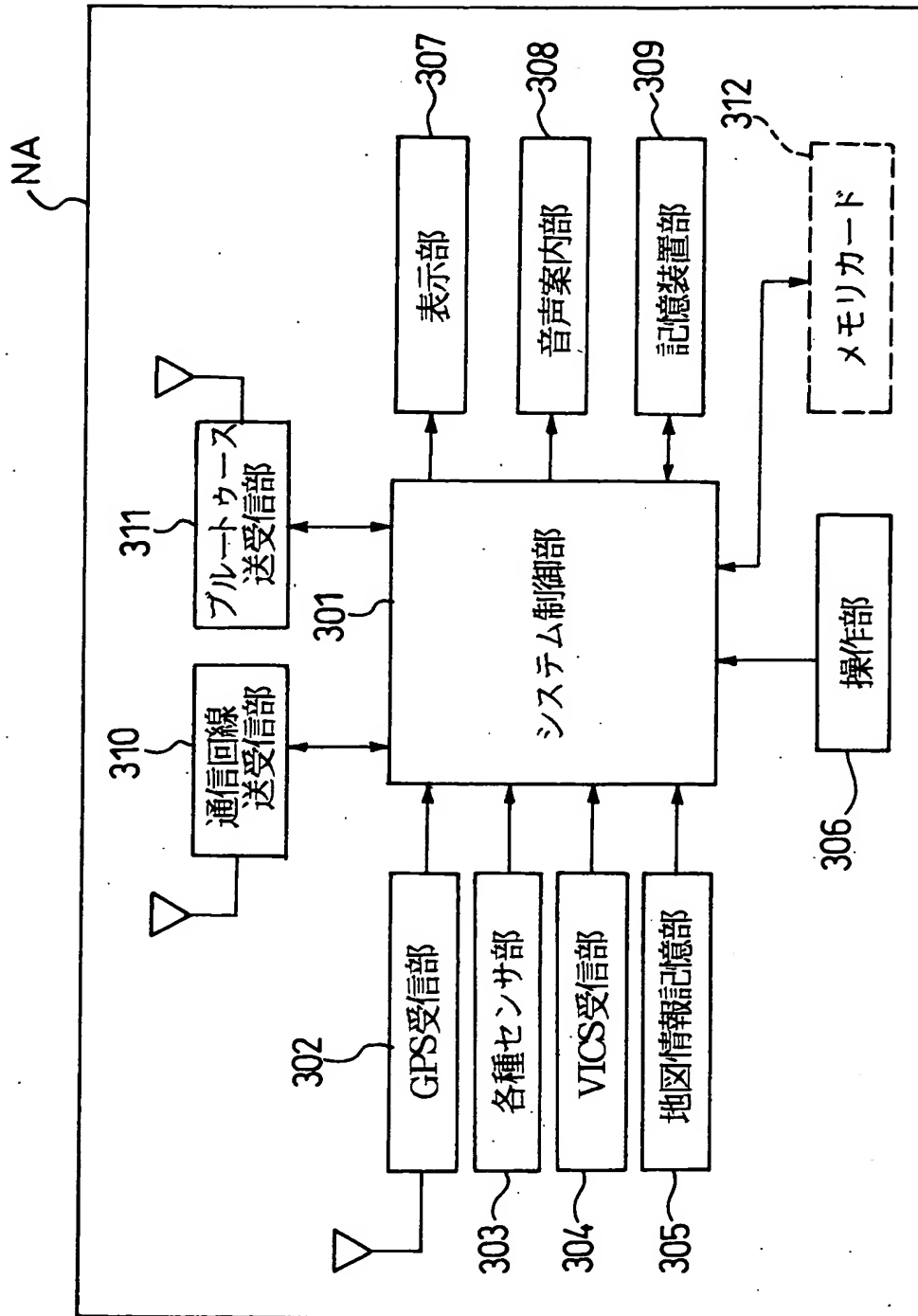
【書類名】

図面

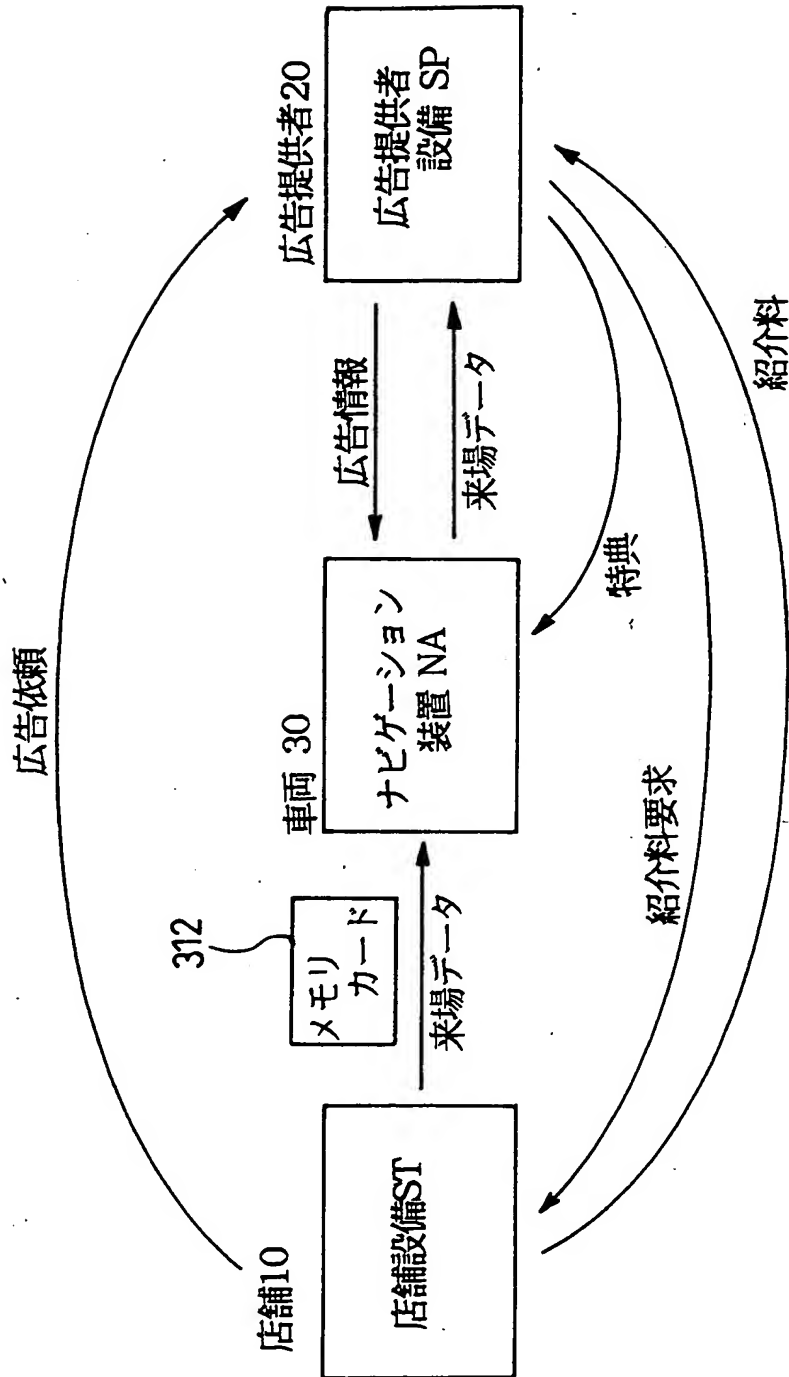
【図 1】



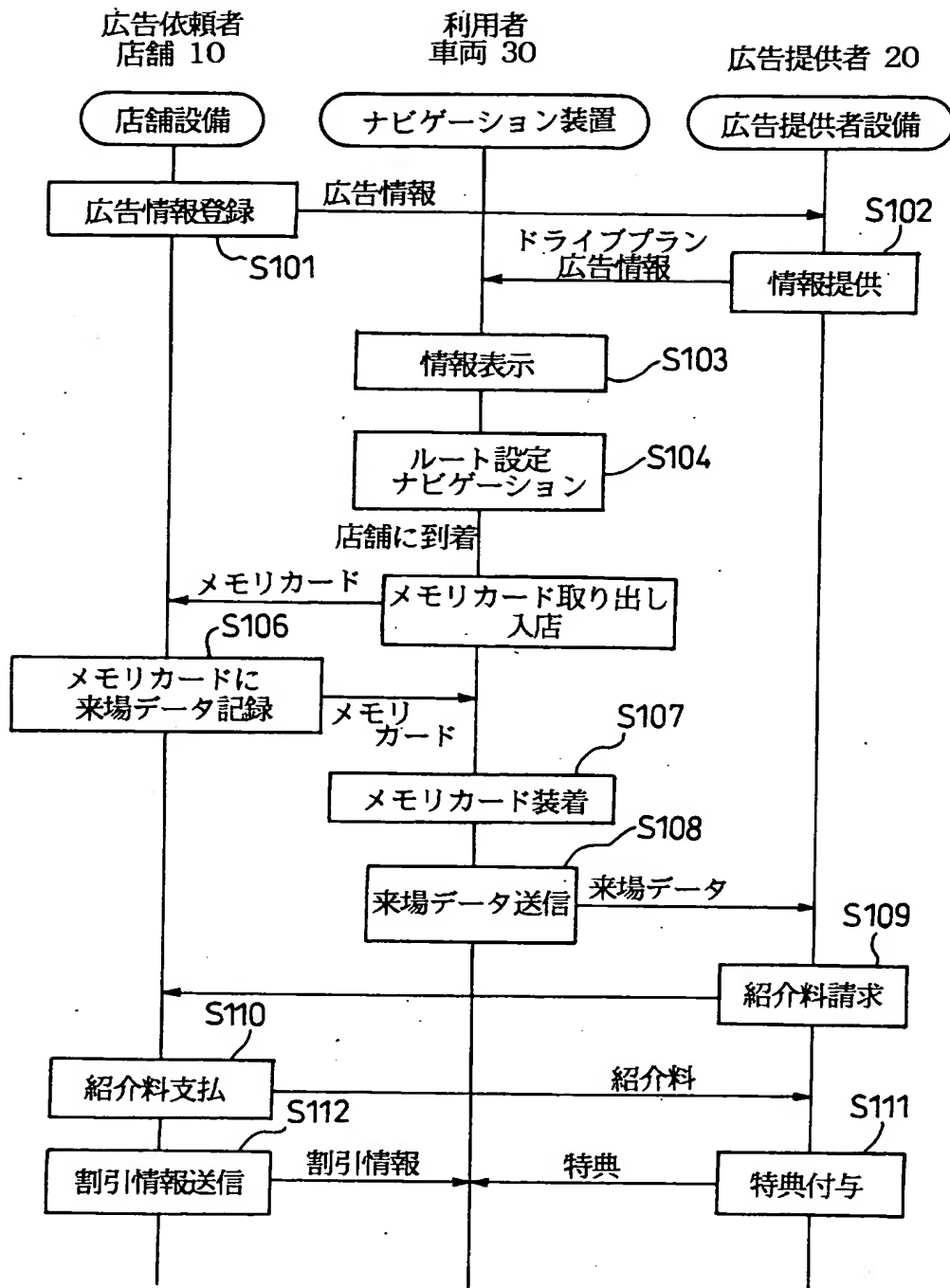
【図 2】



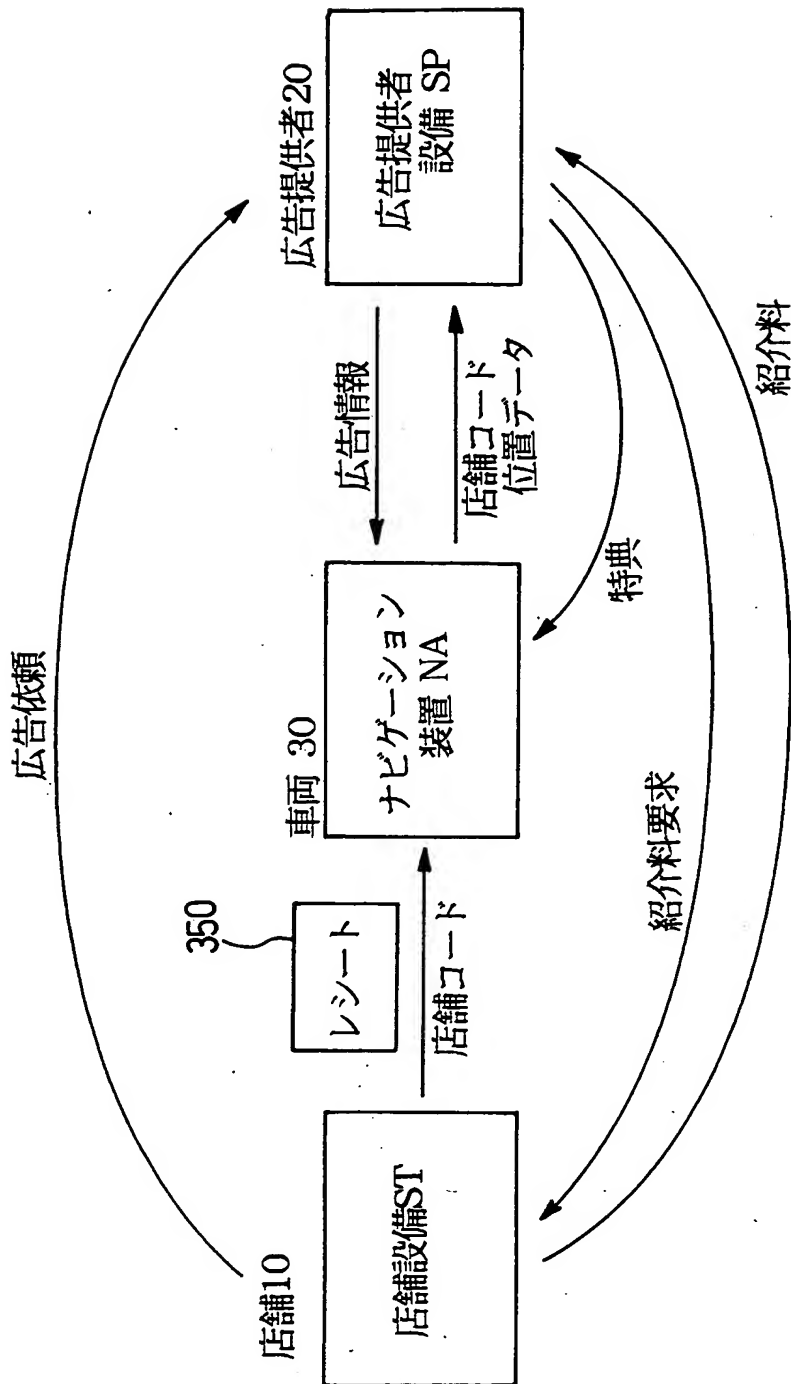
【図 3】



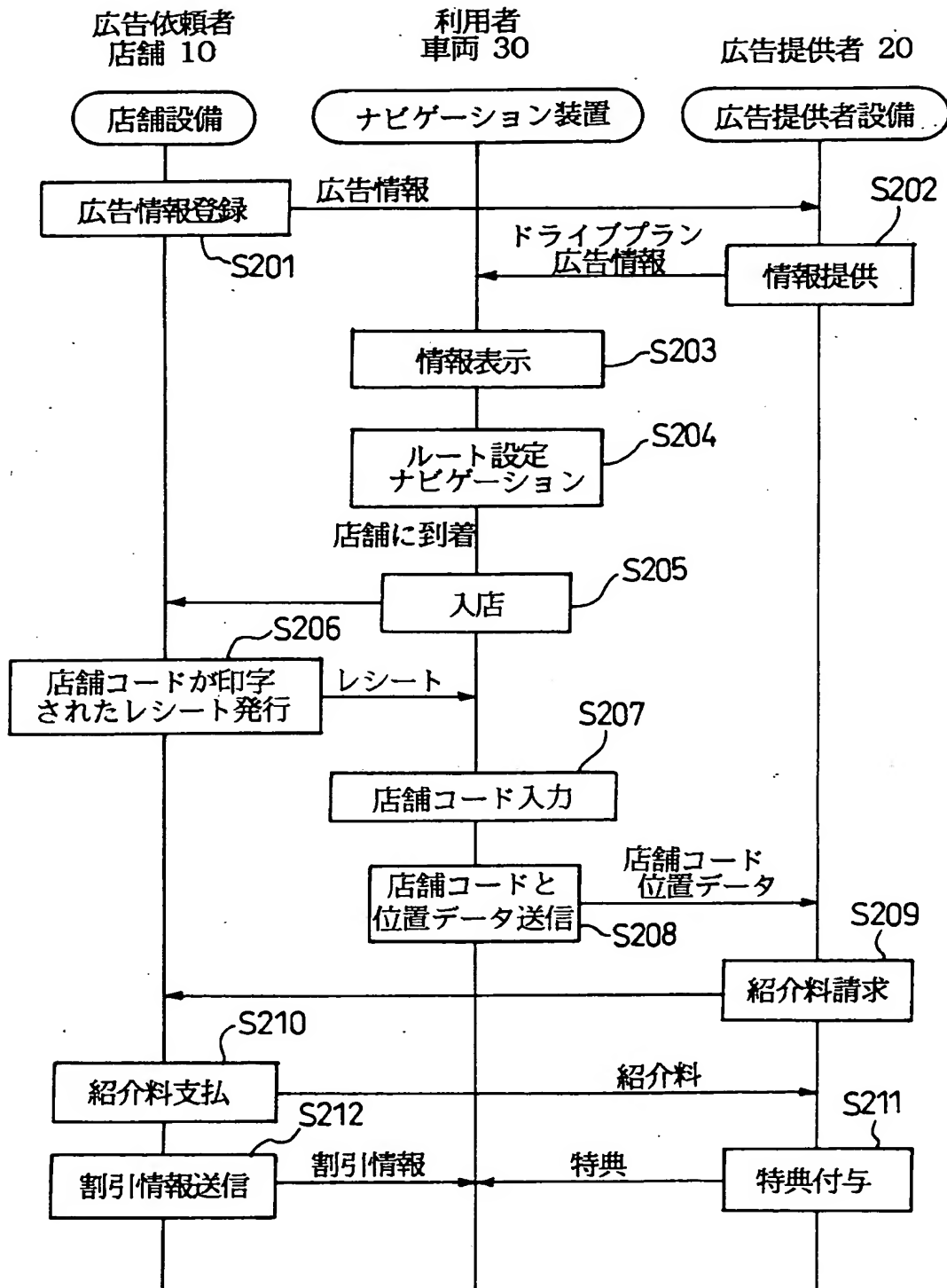
【図 4】



【図 5】



【図 6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 店舗などの広告依頼者が広告対象の広告についての集客効果を容易に把握し、費用対効果の優れた広告掲載を行えるようにする。

【解決手段】 ナビゲーション装置N Aの利用者は、配信された広告情報などを参考にしてルート設定を行い、ナビゲーション装置N Aの誘導によって目的地の店舗1 0に到達する。そして、メモリカード3 1 2を取り出し、店舗設備S Tの端末に差し込むなどすることで、実際に来店したことを示す来場データがメモリカード3 1 2に書き込まれる。このメモリカード3 1 2をナビゲーション装置N Aに差し込むと、来場データが広告提供者2 0の広告提供者設備S Pへ転送され、広告提供者設備S Pから店舗1 0に対して紹介料の支払い要求がなされ、店舗1 0から広告提供者2 0に紹介料が支払われる。広告提供者設備S Pからナビゲーション装置N Aの利用者に対しては来場データの提供の見返りとして何らかの特典が与えられる。

【選択図】 図3

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005016]

1. 変更年月日	1990年 8月31日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都目黒区目黒1丁目4番1号
氏 名	パイオニア株式会社